

配当年次・単位・授業形態	1年次	開講期	前期	選択	単位	講義
授業科目(英名)	都市生活環境論 (Urban Life Environment)					
担当教員名	◎高須 直子 [兼任]					(◎は科目責任者)
[授業の概要] 住まいの環境に関わる事例を様々な観点から考えます。講義を中心に進めますが、内容確認のために、小レポート(演習)・小テストを課します。						
[到達目標] 1. 衣食住の「住」の基本的な内容を理解することができる。 2. 「住」の基本的な内容を理解した上で、自分にとって何が適切かを表現することができる。 3. 「住」の基本的な内容を理解したうえで、実生活に生かせるように提案することができる。						
回	授業計画	授業外学習(事前学習・事後学習)			担当者	
1	ガイダンス	事前学習: 科目内容に関する事柄を調べる(90分) 事後学習: 自宅の住環境・設備を調べる(90分)			高須	
2	住まいに関わる環境	事前学習: 自宅の住環境・設備についてのレポートを作成する(90分) 事後学習: 2回目講義にて学んだ内容を復習する(90分)			高須	
3	住まいと住居環境①～高気密・高断熱～	事前学習: 住居環境に関する新聞・資料を読む(90分) 事後学習: 3回目講義にて学んだ内容を復習する(90分)			高須	
4	住まいと住居環境②～結露～	事前学習: 住居環境に関する新聞・資料を読む(90分) 事後学習: 4回目講義にて学んだ内容を復習する(90分)			高須	
5	住まいと住居環境③～空気線図の読み方・演習～	事前学習: 住居環境に関する新聞・資料を読む(90分) 事後学習: 5回目講義にて学んだ内容を復習する(90分)			高須	
6	住まいと住居環境④～換気～	事前学習: 住居環境に関する新聞・資料を読む(90分) 事後学習: 6回目講義にて学んだ内容を復習する(90分)			高須	
7	住まいと住居環境⑤～音・光・振動～	事前学習: 住居環境に関する新聞・資料を読む(90分) 事後学習: 7回目講義にて学んだ内容を復習する(90分)			高須	
8	住まいの衛生と安全	事前学習: 住まいの安全に関する資料を読む(90分) 事後学習: 8回目講義にて学んだ内容を復習する(90分)			高須	
9	中間試験	事前学習: 1～8回目までの演習の見直し(90分) 事後学習: 返却後に解答の直し			高須	
10	住まいの省エネルギー	事前学習: 住まいの省エネとは何か調べておく(90分) 事後学習: 10回目講義にて学んだ内容を復習する(90分)			高須	
11	住まいのサステナビリティ	事前学習: サステナビリティについて調べておく(90分) 事後学習: 11回目講義にて学んだ内容を復習する(90分)			高須	
12	ひとにやさしい住まい①	事前学習: ひとにやさしい住まいとは何か調べて考えておく(90分) 事後学習: 12回目講義にて学んだ内容を復習する(90分)			高須	
13	ひとにやさしい住まい②	事前学習: インテリアにおいて、ひとにやさしい住まいとは何か考える(90分) 事後学習: 13回目講義にて学んだ内容を復習する(90分)			高須	
14	全体の振り返りと確認	事前学習: 1～13回目講義プリントの見直し(90分) 事後学習: 14回目講義にて学んだ内容を復習する(90分)			高須	
15	期末試験	事前学習: 1～14回目の演習の見直し(90分) 事後学習: 1～14回目講義プリントの見直し(90分)			高須	
成績評価と基準	受講態度・参加度(20%)、テスト(50%)、課題・レポート(30%)により総合的に評価します。授業は全て出席することが前提であり、出席点は評価しません。毎回の授業態度を重視します。					
履修上の注意	講義を中心に進めます。回によっては、授業内容確認のための演習や、小テスト、小レポートを実施します。(講義内で指示します) 生活空間の快適性(高須直子担当)との同時履修はしないでください。					
全学年を通しての関連科目	特になし					
[ディプロマポリシーとの関連]	本科目は、ディプロマポリシーの1、2、3と関連しています。					
教科書	特になし					
参考書・参考資料	空気調和・衛生工学会編「健康に住まう家づくり」オーム社 小澤紀美子編「豊かな住生活を考えるー住居学」彰国社					
オフィスアワー	授業開始前または終了時に、教室や非常勤講師室にて科目に関する質問を受け付けます。					